

令和2年度気候変動アクション環境大臣表彰 受賞のお知らせ

環境大臣認定のエコ・ファースト企業である株式会社スーパーホテル（本社：大阪府大阪市 代表取締役社長 山本 健策）は気候変動の緩和及び気候変動への適応に関し顕著な功績のあった個人又は団体に対し、その功績をたたえる「令和2年度気候変動アクション環境大臣表彰」を受賞しました。

■「令和2年度気候変動アクション環境大臣表彰」について

気候変動の緩和及び気候変動への適応に関し顕著な功績のあった個人又は団体（自治体、企業、NPO/NGO、学校等。共同実施も含む。）に対し、その功績をたたえるための表彰。

スーパーホテルは普及・促進部門の緩和分野14件のうちの1社として受賞いたしました。

【普及・促進部門について】

地球温暖化防止に資するライフスタイル普及・促進活動、地域における効果的な節電に関する普及・促進活動、植林活動等、気候変動を防止する活動や、地域における農林水産業、自然災害、水資源・水環境、自然生態系、健康等の各分野での気候変動への適応に関する普及・促進活動、気候変動の影響等に関する情報の収集・発信、その他学校や市民、企業内における教育・普及・啓発・持続可能な未来に向けた価値観、行動、ライフスタイルの変容等継続的な取組（活動実績が概ね3年以上の継続性を有すること。）に関する功績。

詳細：環境省 URL

<https://www.env.go.jp/press/108588.html>

■環境に対する取り組み

国内157店舗のビジネスホテルを運営する株式会社スーパーホテルでは、2011年に環境大臣よりエコ・ファースト企業に認定を受け、気候変動に対する多角的な取り組みを実践しています。

「自社が排出するCO₂に責任を持つ」という基本方針に基づき、水道・光熱の使用量削減やLED照明等の省エネ機器の導入等により、CO₂排出量をできる限り削減。

宿泊1泊当たりのCO₂排出量を算定し、利用室分のCO₂排出量をカーボン・オフセットする取り組み「エコ泊」を行い、公式HPからの予約時やチェックイン時に「エコ泊」の利用が地球温暖化対策に貢献していることを伝えています。

ペーパレスチェックインやアメニティ削減、連泊の際の清掃（シーツカバー等の交換）を行わない「エコひいき」活動の推進、また未使用の歯ブラシ返却促進といった顧客参加型の環境負荷低減のための取り組みも継続して行っています。

2013年度から、岐阜県東白川村と提携しJ-VERクレジットの購入や、東濃ヒノキでできた風呂桶やイスの導入等を一部店舗で利用しています。

国産木材や地域の特産品等の利用を推進し、地域と連携しながら森林保全や地域活性化に寄与しています。

2020年11月2日

SUPERHOTEL

また、こうした取り組みを宿泊顧客の目に見えるかたちで導入することで、自然と自社の取り組みの価値理解促進に努めています。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社スーパーホテル

本社：〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町 1-7-7

代表者：代表取締役 山本 健策

Tel：06-6543-9000

公式サイト：<https://www.superhotel.co.jp/>

公式 Twitter：<https://twitter.com/SUPERHOTEL3>

公式 Instagram：https://www.instagram.com/super.hotel_official/

公式 Facebook：<https://www.facebook.com/superhotel.official/>